

令和2年度第1回措置事項報告書

定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）

令和元年度財政援助団体等監査

武蔵野市監査委員

写

武蔵野市監査委員告示第7号

定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）等の結果に基づき措置された事項について、市長及び教育委員会教育長から通知があったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定により公表する。

令和2年12月9日

武蔵野市監査委員 名古屋 友 幸
武蔵野市監査委員 落 合 勝 利

記

- 1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）措置事項
教育委員会 市立小中学校
第一小学校
第二小学校
第三小学校
第一中学校
教育部 教育企画課
- 2 令和元年度財政援助団体等監査措置事項
社会福祉法人武蔵野
健康福祉部 障害者福祉課
武蔵野市民防災協会
防災安全部 防災課

目 次

1	定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項	
	教育委員会 市立小中学校	
	第一小学校	1
	第二小学校	2
	第三小学校	3
	第一中学校	4
	教育部 教育企画課	5
2	令和元年度財政援助団体等監査（令和2年2月4日報告）措置事項	
	社会福祉法人武蔵野	6
	健康福祉部 障害者福祉課	8
	武蔵野市民防災協会	10
	防災安全部 防災課	12

* 表中、「指摘事項」とは、武蔵野市監査基準第16条第4項にいう「是正」を指し、不当又は不正な事務処理があった場合に、その事実を指摘して是正を求めるものであり、「監査意見」とは、武蔵野市監査基準第16条第4項にいう「改善」を指し、不当又は不正な事務処理には該当しないが改善の可能性があるとして認められる事実があった場合に、市の組織及び運営の合理化に資するための意見を表明するものである。

1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項

市立第一小学校

監査項目	指摘事項等	措置事項
予算の執行	1 契約締結兼支出負担行為何書において、学校長印又は物品取扱主任印が押印されていないものが見受けられた。また、軽微な記載の漏れがあった。	押印漏れについては押印し、記載漏れについては正しく記載した。 以後、記載漏れ、押印漏れがないか複数名で確認しながら適正に処理している。
	2 前渡金整理簿において、資金前渡受者確認印欄に学校長印の押印日が記載されていないものが見受けられた。	押印日が未記載のものについては追記をした。 以後、決裁後に担当者が再度確認している。
郵券類の管理	1 郵便切手受払簿において、上から紙を貼って修正しているものが見受けられた。また、残数の記載が誤っているものが見受けられた。	紙を貼った受払簿は書き直した。 以降、二重線に訂正印で修正するように徹底している。また、切手使用の都度残数を記載し確認するとともに、月に一度事務室内、管理職と受払簿を確認している。
学校の管理運営	1 出勤簿において、休日出勤の押印漏れ、年休の記載漏れが見受けられた。	押印漏れ、記載漏れについては適正に押印、記載した。 以降、毎日の出勤簿確認、休暇等申請ごとの処理を適正に行っている。
	2 嘱託職員出欠勤等報告書において、超過勤務の記載漏れがあった。	記載漏れについては適正に記入した。 以降は記載漏れがないよう、超過勤務簿と正しく突き合わせ処理をしている。
	3 消火器の周りに物が置かれ、使用しにくい箇所が見受けられた。	消火器周辺の整理を行った。 以後、消火器周辺に物品を置かないように徹底している。

1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項

市立第二小学校

監査項目	指摘事項等	措置事項
予算の執行	1 契約締結兼支出負担行為何書において、物品取扱主任印が押印されていないものが見受けられた。また、軽微な記載の漏れがあった。	物品取扱主任印を押印し、記載漏れについて追記した。以後、押印漏れ、記載漏れがないか複数名で確認しながら適正に処理している。
	2 前渡金整理簿において、支払日の異なる数回分をまとめて処理しているように見受けられるものがあった。また、軽微な記載の誤りがあった。	記載誤りについて訂正した。以後、支払いの都度処理することを徹底し、複数名で確認しながら適正に処理している。
学校の管理運営	1 勤務時間指定報告書において、記載漏れがあった。	年度当初に遅番、早番を明記した勤務時間の割振表を作成し、それをもとに、勤務時間指定報告書を作成するようにした。
	2 消火器の周りに物が置かれ、使用しにくい箇所が見受けられた。	消火器周辺の整理を行った。以後、毎月の安全点検、日々の副校長による校内巡視により、管理を徹底している。
	3 理科室の薬品の管理において、毒物・劇物在庫量報告書及び毒物・劇物点検表が作成されていなかった。	毒物・劇物在庫量報告書及び毒物・劇物点検表を作成した。以後、複数名で確認しながら適正に処理している。
	4 USBメモリー、メモリーカード以外の外部記録媒体について、外部記録媒体管理簿が作成されていなかった。	外部記録媒体管理簿を作成し、教職員に管理方法を周知した。外部記録媒体と管理簿の保管場所をカギのかかる机とし、管理を徹底している。

1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項

市立第三小学校

監査項目	指摘事項等	措置事項
予算の執行	1 前渡金整理簿において、受領日の記入並びに担当者印及び資金前渡受者確認印の押印が漏れているものがあった。	押印漏れについては押印した。 以後、押印漏れ、記載漏れとならないよう、前渡金整理簿の様式に注意書き等を行い運用している。また、担当と管理職のダブルチェックを行い適正に処理している。
学校の管理運営	1 出勤簿において、休日出勤の押印漏れが見受けられた。	職員に周知するとともに、副校長が、毎朝出勤簿の押印を確認している。
	2 USBキー管理簿において、記載漏れが見受けられた。	備考欄の記入について、管理簿の備考欄注釈に従い、適正に処理している。

1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項

市立第一中学校

監査項目	指摘事項等	措置事項
予算の執行	1 契約締結報告書兼経過調書において、決定した業者の見積書兼請書が添付されていないものがあつた。	誤って他の伝票に添付されていた見積書兼請書を正しく添付した。 以後、契約伝票をファイルする際に、必要書類が正しく添付されているか、複数名で確認して適正に処理している。
	2 前渡金整理簿において、軽微な記載の誤りがあつた。	記載漏れについては正しく記載した。 以後、資金前渡及び精算伝票の決裁時、前渡金整理簿を添付してチェックを受け適正に処理している。
学校の管理運営	1 休暇簿において、代休（振替）の申請漏れがあつた。	申請漏れについて、正しく処理した。 休暇等の事前申請を徹底し、振替等のサービスの手続方法についても周知した。
	2 消火器の周りに物が置かれ使用しにくいもの、配置図と異なった場所に置かれているものが見受けられた。	消火器は配置図どおりに配置し、消火器周辺の整理を行った。 以後、全教職員に配置図を再度配布し、周辺に物を置かない旨を周知・徹底している。
	3 USBメモリー、メモリーカード以外の外部記録媒体について、外部記録媒体管理簿が作成されていなかった。	USBメモリー、メモリーカード以外の外部記録媒体について、市指定の外部記録媒体管理簿を作成した。 全教職員に、作成した外部記録媒体管理簿を配布・説明し、管理方法について周知した上で、適正に管理している。

1 定期監査（令和元年度事務の監査 第1回）（令和2年3月3日報告）措置事項

教育部教育企画課

監 査 項 目	指 摘 事 項 等	措 置 事 項
<p>予算の執行 【監査意見】 (学校裁量予算の配分基準の見直しについて)</p> <p>(学校徴収金取扱いの統一的基準について)</p>	<p>1 学校裁量予算は平成20年度予算から全校で実施され、学校経営の自主性、自律性の推進に寄与しているが、ここ数年の児童生徒数の増加や、特色ある教育の拡大等に伴い、裁量部分に回せる予算枠が縮小している。学校の意見等も踏まえ、配分基準等の見直しを検討されたい。</p> <p>2 学校徴収金については、全校統一の新システムが令和2年度から運用開始予定であるが、取扱規程やマニュアル等を整備し、事故の防止と事務の効率化を進められたい。</p>	<p>学校裁量予算に対する要望は、毎年校長会から提出される予算要望書によって、その意見を聴取している。令和3年度予算編成時に児童生徒数、学級数等に応じた調整を行った。</p> <p>新システム導入により、給食費及び教材費の徴収及び支払いの一元管理が可能となり、事務の効率化が図られている。 今後、規程等の整備を進め、事故の防止に努めていく。</p>
<p>学校の管理運営 【監査意見】 (学校施設の不具合箇所への対応について)</p>	<p>1 第一中学校のプールは、継続的な水位の低下が認められた。また、プールの上屋に張られている帆布の破れが広範囲に見られ、帆布の落下による事故等も懸念される。水位の低下の原因究明を行うとともに、上屋の帆布破れへの対策を早急に検討されたい。 他の学校においてもいくつか不具合箇所が見受けられた。構造上難しいもの、コストが多くなるものの改修は慎重な検討が必要ではあるが、児童生徒の安全に関わるものについては、的確に対応されることを要望する。</p>	<p>排水管について点検したほか、プールシート及び上屋の帆布の補修を行った。 学校施設の不具合箇所について、児童生徒の安全に関わるものには、引き続き速やかに対応する。</p>

2 令和元年度財政援助団体等監査（令和2年2月4日報告）措置事項

社会福祉法人武蔵野

監査項目	指摘事項等	措置事項
補助金	1 障害者日中活動系サービス推進事業補助金交付申請書の添付書類において、単価及び算定金額の記載が漏れているものがあった。	単価及び算定金額を記載した。以降、施設長と本部事務局の二重チェックをすることとした。
	2 障害者日中活動系サービス推進事業補助金の実績報告において、誤った基準日の名簿を添付していた。	正しい名簿を添付した。以降、施設長と本部事務局の二重チェックをすることとした。
指定管理者 【監査意見】 (備品取得の承認について)	1 みどりのこども館の管理運営に関する年度協定では、50万円以内の施設の維持補修及び20万円以内の備品の取得は、市の承認を受け、法人が管理運営経費の範囲内で行うと規定されているが、市の承認が明確でなかった。市以外の団体からの助成金を受けて購入する場合も含めて、承認手続等について改善されたい。	以後、事前に書面により承認を受けるものとしている。
管理運営・会計処理	1 桜堤ケアハウスの利用料減額免除申請書において、減額希望額の記載が誤っているものがあった。	申請者に正しい金額への訂正を依頼した。以降、施設長と主任等の二重チェックをすることとした。
	2 ゆとりえデイサービスの小口現金出納帳及び仕訳日記帳において、科目ごとの集計金額が誤っているものがあった。	正しい集計金額に修正した。以降、施設長と主任等の二重チェックをすることとした。
	3 障害者福祉センターの請求書伝票において、債権者印のない請求書があった。	債権者に押印を依頼した。以降、施設長と本部事務局の二重チェックをすることとした。
	4 みどりのこども館施設長之印の保管場所が印章規程と異なっていた。	規程に定められた場所に保管した。

監 査 項 目	指 摘 事 項 等	措 置 事 項
管理運営・会計処理 【監査意見】 (事務処理マニュアルの 作成について)	1 会計処理や契約事務等に関して、法人としての統一的なマニュアルがない。事業が拡大し、事務処理を行う職員が増加している状況から、事務処理マニュアルの作成など管理体制の強化を検討されたい。	事務処理マニュアルを作成している。

2 令和元年度財政援助団体等監査（令和2年2月4日報告）措置事項

健康福祉部障害者福祉課

監査項目	指摘事項等	措置事項
補助金	1 障害者支援施設建設予定地定期借地権費用補助金の補助決定通知において、補助対象経費について名称の記載誤りがあった。	記載誤りを訂正した。担当者に指導を行い、以後適正に記載している。
	2 重度身体障害者グループホーム運営費補助金において、補助金額の確定通知の手続が行われていなかった。	担当者に指導を行い、以後二重チェックなどの防止策を講じている。
	3 障害者日中活動系サービス推進事業補助金の交付決定通知において、社会福祉法人に対する助成の手続に関する条例の定める様式と異なっていた。	担当者に指導を行い、以後所定の様式を使用している。
【監査意見】 (補助金実績報告について)	1 障害者(児)ショートステイ事業運営費補助金の実績報告において、支出の内容が分かる内訳書等が添付されていなかった。補助金が補助対象事業に適正に執行されたことが確認できるよう、実態が把握できる支出内訳を求めることを検討されたい。	担当者に指導を行った。また、令和2年度からは、実態が把握できる支出内訳を提出するよう法人に指導した。
(補助金の支払いについて)	2 障害者グループホーム運営事業医療体制強化補助金は、法人が毎月の実績に基づいて申請し、市がその都度交付しているが、2か月分まとめて交付している月があった。支払回数等を含め、事務処理の改善を検討されたい。	担当者に指導を行い、以後、法人からの毎月の実績に基づき、その都度交付している。
指定管理者	1 障害者福祉センターの管理運営に関する年度協定書において、施設運営については別紙の管理要領、業務内容については別紙の実施要領に基づき実施するとの記載があるが、別紙の件名が誤っていた。	担当者に指導を行い、令和2年度から正しい名称に修正した。

監 査 項 目	指 摘 事 項 等	措 置 事 項
指定管理者	2 みどりのこども館の管理運営に関する年度協定書において、施設運営については別紙の管理要領に基づき実施するとの記載があるが、別紙の件名が誤っていた。	担当者に指導を行い、令和2年度から正しい名称に修正した。
【監査意見】 (備品取得の承認について)	1 みどりのこども館の管理運営に関する年度協定では、50万円以内の施設の維持補修及び20万円以内の備品の取得は、市の承認を受け、法人が管理運営経費の範囲内で行うと規定されているが、市の承認が明確でなかった。市以外の団体からの助成金を受けて購入する場合も含めて、承認手続等について改善されたい。	法人に対し、50万円以内の施設の維持補修及び20万円以内の備品を取得する場合は、市に見積書等を提出し、事前に承認手続を行うよう指導した。

2 令和元年度財政援助団体等監査（令和2年2月4日報告）措置事項

武蔵野市民防災協会

監査項目	指摘事項等	措置事項
補助金 (補助金の交付)	1 補助金の交付申請及び市補助金にかかる実績報告書の提出に関する起案書において、公印管守者の許可なく、公印を押していた。	武蔵野市民防災協会事務規程に従い、決裁後、公印管守者の許可を得て押印している。
(補助金対象事業の執行及び会計経理)	1 出勤簿において、年休取得日に誤って押印しているものが見受けられた。また、休日出勤日の押印漏れがあった。	武蔵野市民防災協会職員に関する規程に従い管理を行い、適正な処理を行っている。
	2 理事等の報酬支払において、源泉徴収税額表の日額表を使用すべきところ、月額表を使用し源泉徴収していた。	法令に従い、日額表を使用し源泉徴収を行っている。
	3 棚卸表において、記載誤りがあった。	複数による確認を行い、適正な事務処理を行っている。
	4 特定個人情報の取扱状況について、記録書類の点検及び確認が行われていなかった。	武蔵野市民防災協会特定個人情報取扱規程に従い、事務取扱責任者は毎月、理事長は1年に1回以上、適正に点検・確認を行っている。
【監査意見】 (防災推進員の欠員補充について)	1 防災推進員が規定数を下回っている地区が見受けられる。募集活動は行っているが、より効果的な方策を検討し、規定の人数を満たすよう努められたい。	防犯協会の地域掲示板に募集ポスターを掲示するとともに、コミュニティセンターへ紹介依頼を行ったことにより、防災推進員数が増加した。定数を満たすため、今後は防災士の活用を考えている。
(避難所運営組織活動団体助成金について)	2 平成29年度実績報告書において、13団体中3団体は、実際に支出した活動費が助成金額を下回っていた。複数年の助成金で避難所運営組織の運営に必要な物品を購入したいという要望もあるとのことだが、各年において、助成目的に沿った活動を行うよう支援されたい。また、助成金繰越しの必要性があれば、手続等について検討されたい。	住民が関心を持って自助・共助に取り組めるよう各団体へ訓練や広報などの活動支援を行っている。また、物品の購入についてはその性質を踏まえ、助成金活用が馴染むものか、防災課と協議している。

監 査 項 目	指 摘 事 項 等	措 置 事 項
補助金 (補助金対象事業の執行 及び会計経理) 【監査意見】 (防災推進員と避難所運 営組織との連携につい て)	3 ここ数年、防災意識の高ま りを受け、避難所運営組織を はじめ、様々な主体が自主防 災組織として地域で活動して いる。その中で、防災推進員 と避難所運営組織との連携体 制が十分でない地域も見受け られる。お互いの役割を認識 し、強みや専門性を生かした 連携協力ができるよう検討さ れたい。	防災推進員及び避難所運営 組織との連携を深めるため、 相互の役割や日頃の活動を共 有する場の検討を行っている。

2 令和元年度財政援助団体等監査（令和2年2月4日報告）措置事項

防災安全部防災課

監 査 項 目	指 摘 事 項 等	措 置 事 項
補助金 (補助金の交付)	1 補助金の交付決定起案において、補助金額が1,000万円を超えているが、会計管理者の合議が漏れていた。	事務専決規程に沿った事務処理を行うよう、職員に周知し、以後、適正に処理している。
	2 事業終了後2か月以内に実績報告書が提出されていなかった。	補助金等交付規則に沿った事務処理を行うよう、職員に周知し、以後、適正に処理している。
(補助金対象事業の執行及び会計経理) 【監査意見】 (避難所運営組織活動団体助成金について)	1 平成29年度実績報告書において、13団体中3団体は、実際に支出した活動費が助成金額を下回っていた。複数年の助成金で避難所運営組織の運営に必要な物品を購入したいという要望もあるとのことだが、各年において、助成目的に沿った活動を行うよう支援されたい。また、助成金繰越しの必要性があれば、手続等について検討されたい。	物品の購入については、その性質を踏まえ、防災協会とも協議の上、繰越しの手続を設け助成金を活用する方法や、助成金とは別に、避難所運営に必要な資器材については、市による購入、備蓄の検討など、活動実態にあった手法を検討している。
(防災推進員と避難所運営組織との連携について)	2 ここ数年、防災意識の高まりを受け、避難所運営組織をはじめ、様々な主体が自主防災組織として地域で活動している。その中で、防災推進員と避難所運営組織との連携体制が十分でない地域も見受けられる。お互いの役割を認識し、強みや専門性を生かした連携協力ができるよう検討されたい。	防災推進員及び避難所運営組織との連携を深めるため、相互の役割や日頃の活動を共有する場の検討を行っている。

